





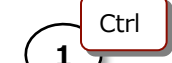


～電気基本編～

目次

電気設備の作画を練習してみましょう

1. 開く
2. オブジェクトカタログ
3. 配線
4. 名前を付けて保存

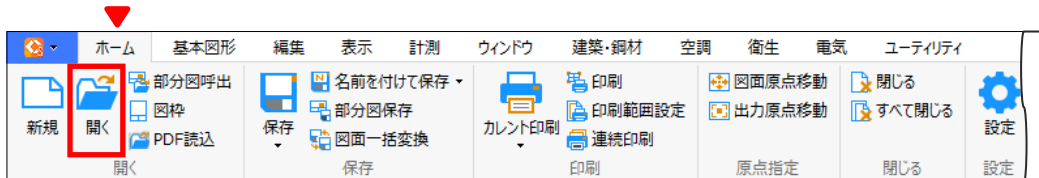
マウスの使い方

-  ...指示位置をクリック (左クリック) します。
-  ...指示位置をマウス右ボタンでクリックします。
-  ...指示位置をダブルクリック (左2回クリック) します。
-  ...マウスを表示位置に近づけます。
-  ... [Ctrl] キーを押しながらクリック (左クリック) します。
-  ... [Shift] キーを押しながらクリック (左クリック) します。
-  ...マウス右ボタンをクリックしたまま移動します。
右ドラッグマウス移動

1. 図面を開きましょう

Operation

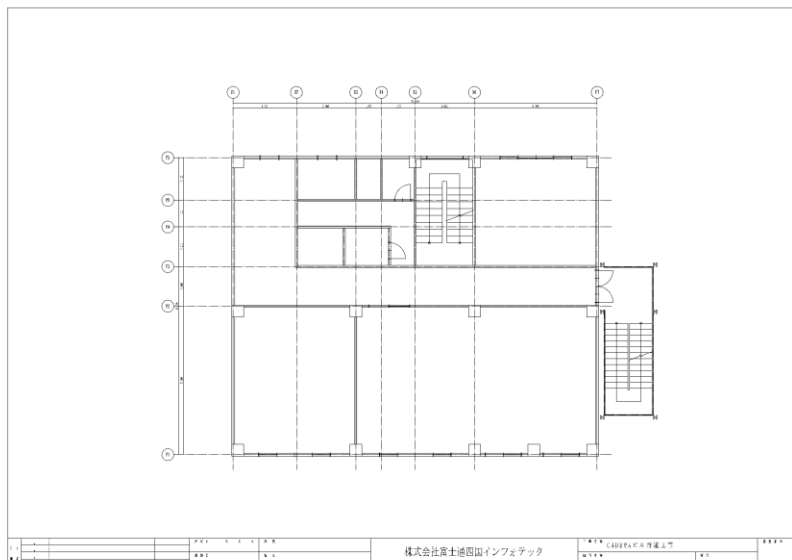
開く



使用する図面は
Smart_60_E01_電気基本
開始.ZDW

① 図面を選択します

② 開く

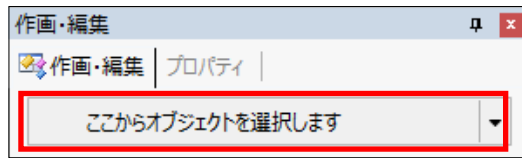


2.

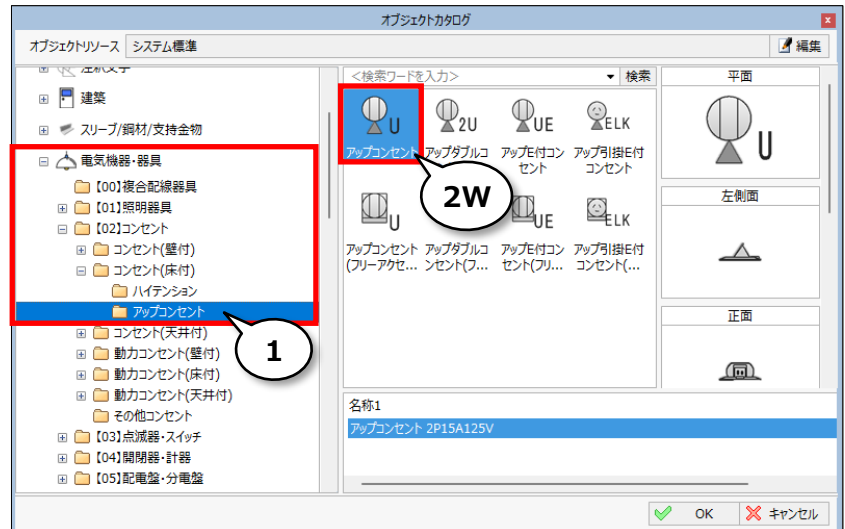
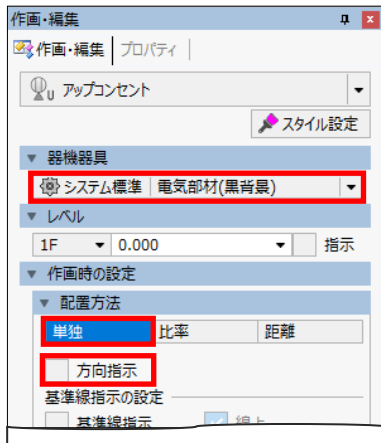
配置点を指示して器具を配置しましょう

Operation

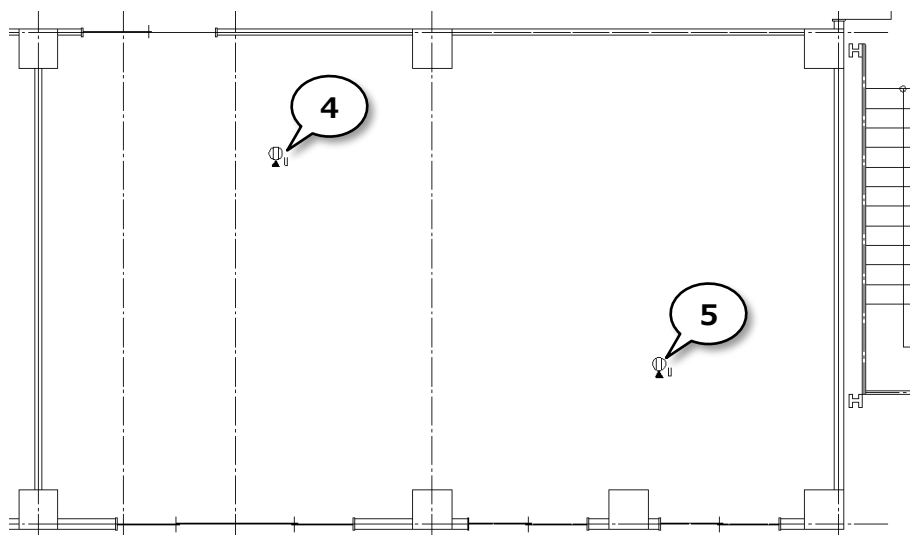
オブジェクト カタログ



- ① 器具を選択します
*「電気機器・器具」-「【02】コンセント」-
「コンセント（床付）」-「アップコンセント」
- ② W 器具を選択します
*アップコンセント
- ③ 器具を設定します
*プリセット：電気部材（黒背景）
*配置方法：単独
*「方向指示」をOFF



- ④ 配置点を指示してください
- ⑤ 配置点を指示してください



① オブジェクトカタログをクリックします



② 器具を選択します

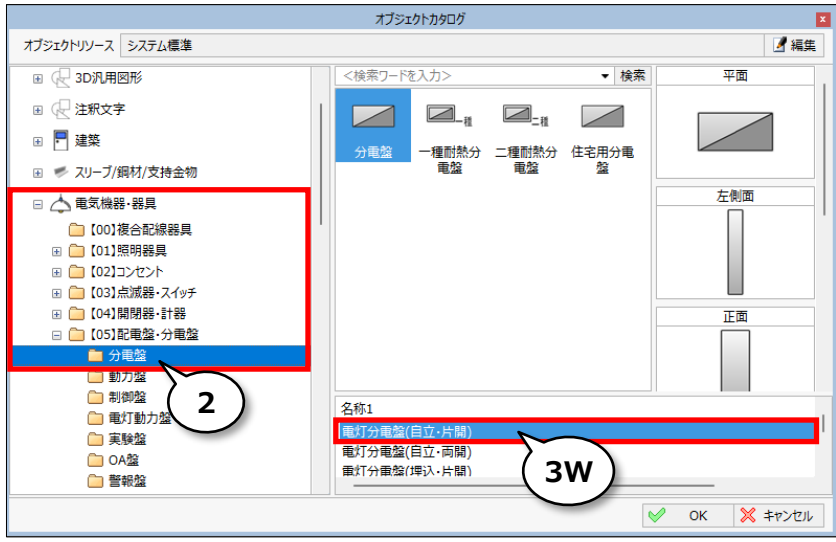
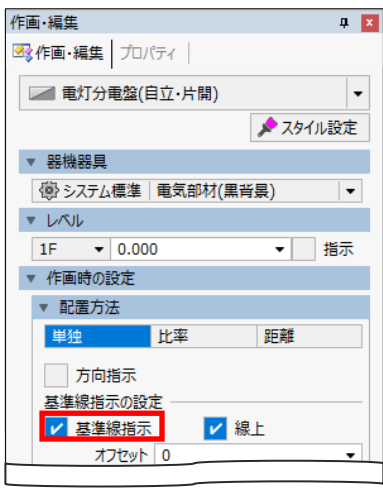
*「電気機器・器具」-「【05】配電盤・分電盤」-「分電盤」

③ W 名称1を選択します

*電灯分電盤（自立・片開）

④ 器具を設定します

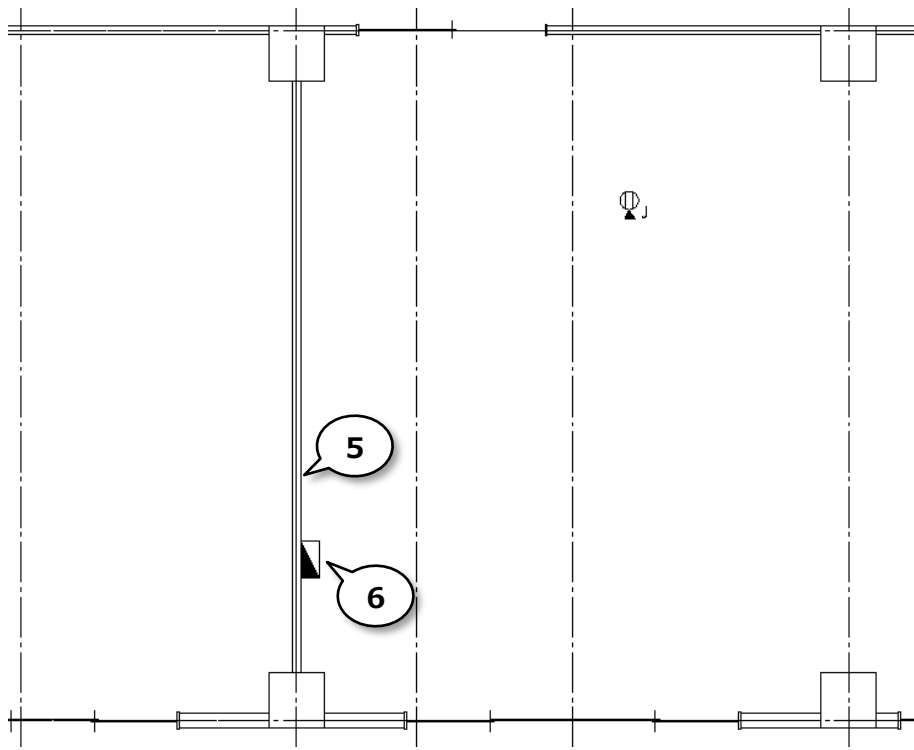
*「基準線指示」をON



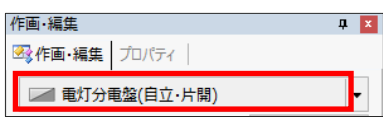
⑤ 基準線を指示してください

*壁線をクリック

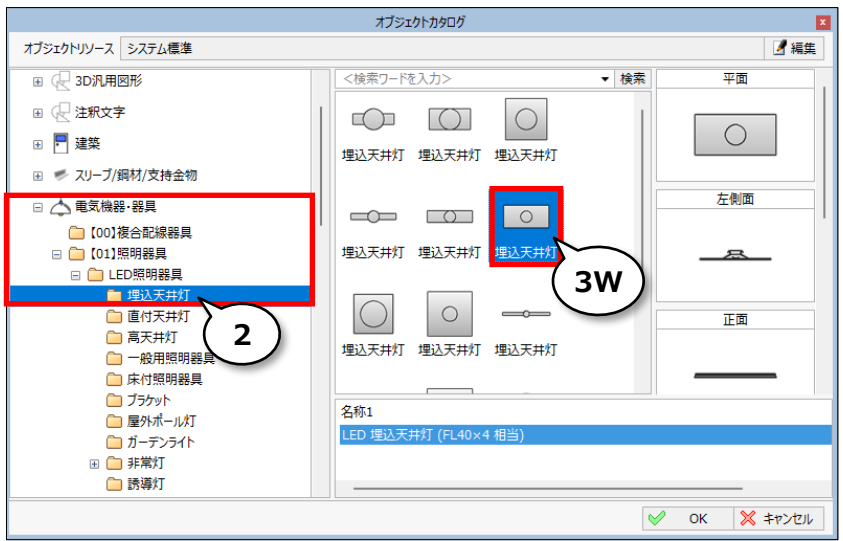
⑥ 配置点を指示してください



① オブジェクトカタログをクリックします

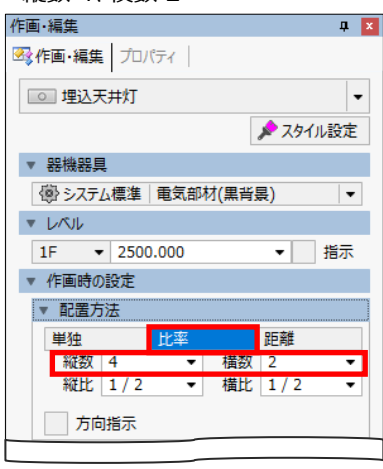


② 器具を選択します
*「電気機器・器具」-「【01】照明器具」-
「LED照明器具」-「埋込天井灯」



③ W 器具を選択します
*埋込天井灯

④ 器具を設定します
*配置方法：比率
*縦数 4、横数 2



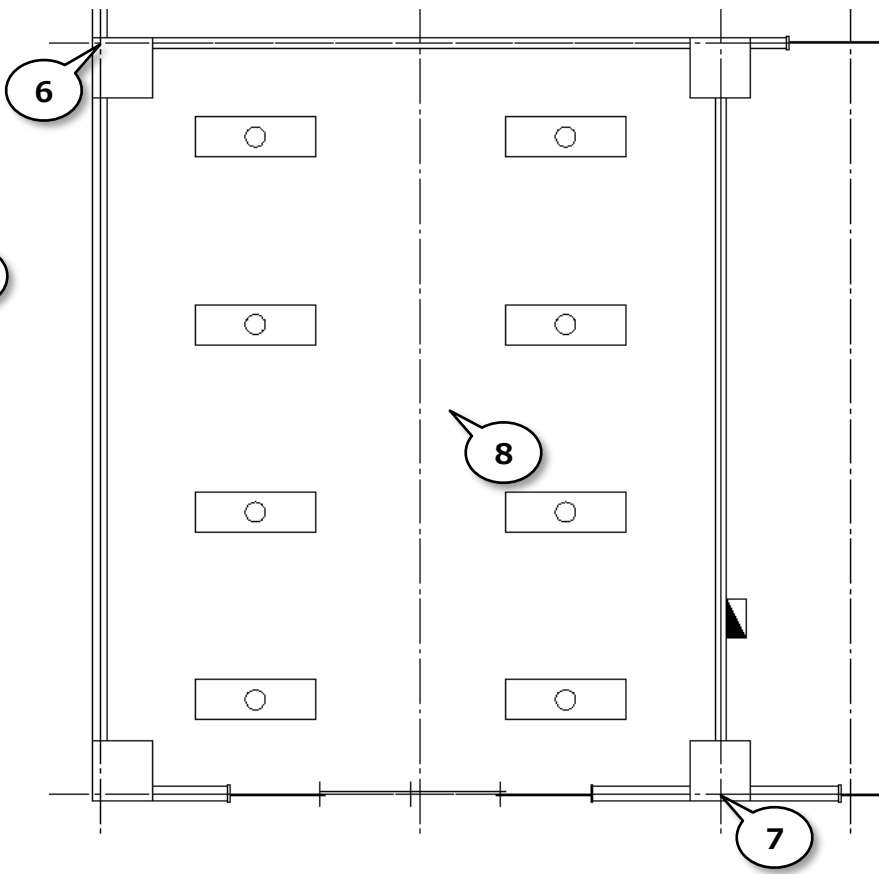
⑤ プロパティを設定します
*タイプ：無し



⑥ 対角点1を指示してください
*部屋の左上通り芯交点をクリック

⑦ 対角点2を指示してください
*部屋の右下通り芯交点をクリック

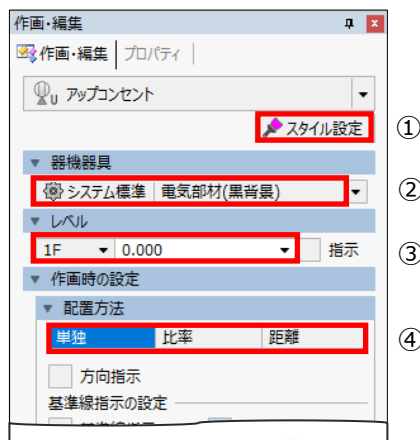
⑧ シミュレーションを行ってください



補足説明

部材配置時の設定

作画方法やスタイルなどのプロパティ情報は「作画・編集パネル」で設定します。

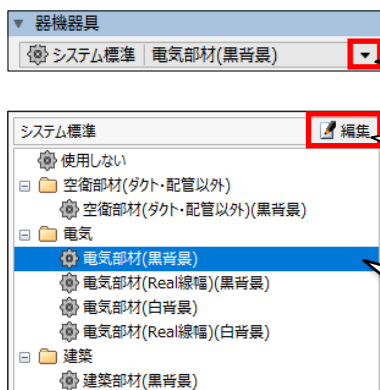


① スタイル設定

色や線幅などのスタイルを設定します。

② プリセット

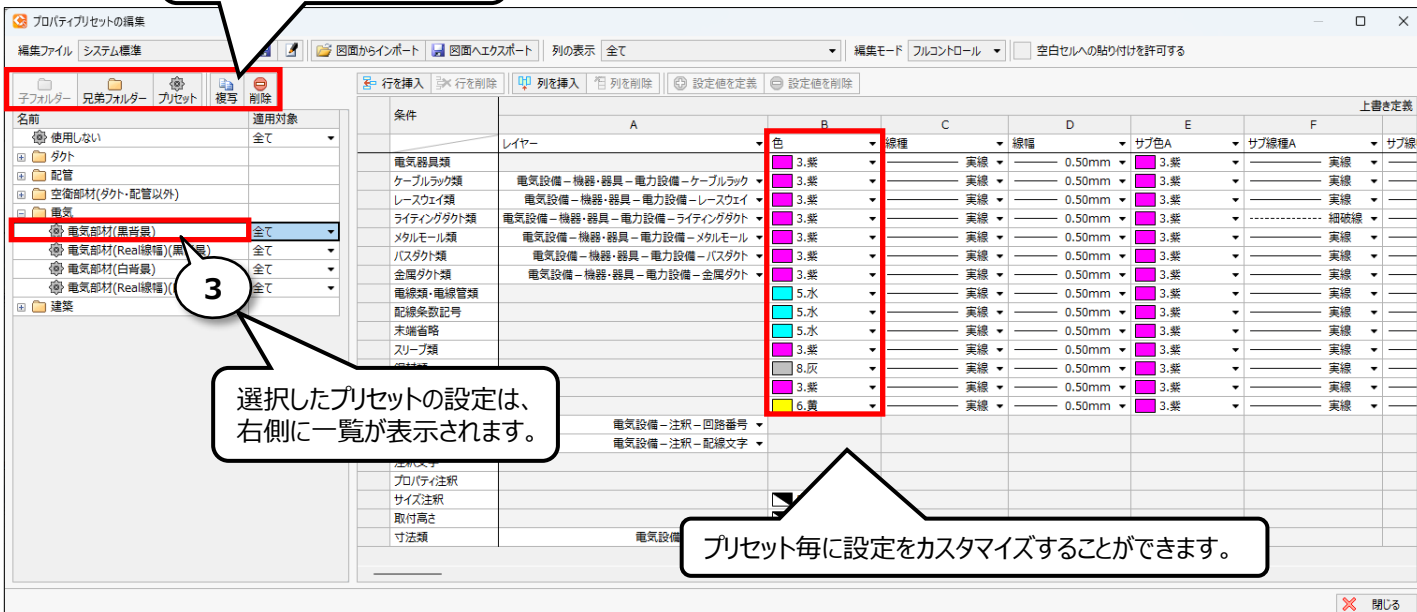
オブジェクトの作画スタイルなどの初期値を設定しておくことができます。



「編集」ボタンをクリックすると設定内容が表示され、確認や変更ができます。

〈プリセット編集画面〉

フォルダーやプリセットを追加、削除することができます。



選択したプリセットの設定は、右側に一覧が表示されます。

プリセット毎に設定をカスタマイズすることができます。

編集したプリセットは「CAD環境の設定」にある「環境の退避」「環境の復元」で別のマシンへ共有することができます。（「CAD環境の設定」については「設定編」を参照ください。）

③ レベル

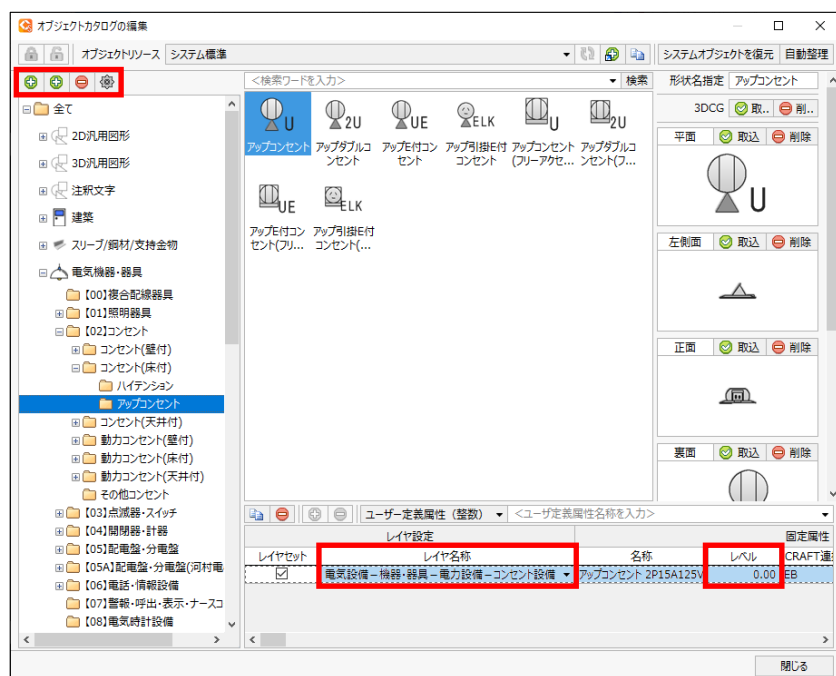
器具の配置する高さを指定します。

④ 「単独」「比率」「距離」

複数台の器具を同時に配置する場合は「比率」もしくは「距離」で台数を指定して配置します。

オブジェクト毎の設定

オブジェクトを選択する画面で「編集」ボタンを押すと、オブジェクト毎に設定された内容（作画レイヤーやレベルなど）を確認できます。（オブジェクト毎の設定やフォルダー階層を変更する場合は、オブジェクトリソースが「システム標準」のままでは行えませんので、オブジェクトリソースを変更して編集してください。オブジェクトリソースの変更手順は「シンボル登録編」を参照ください。）

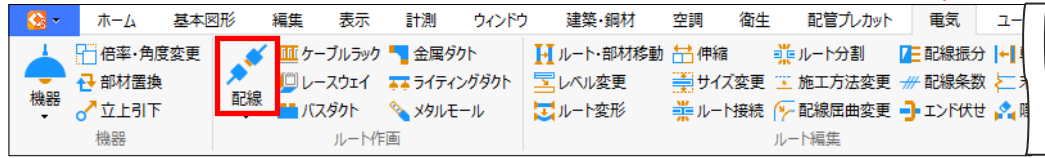


3.

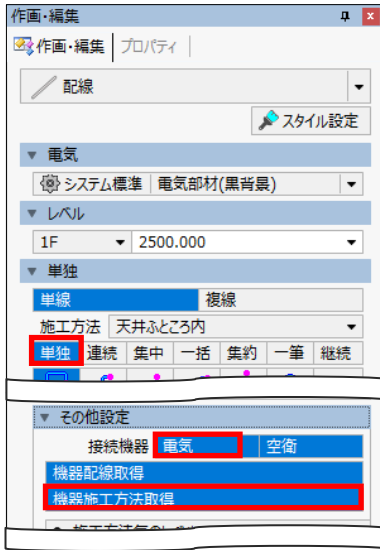
配線を作画してみよう

Operation

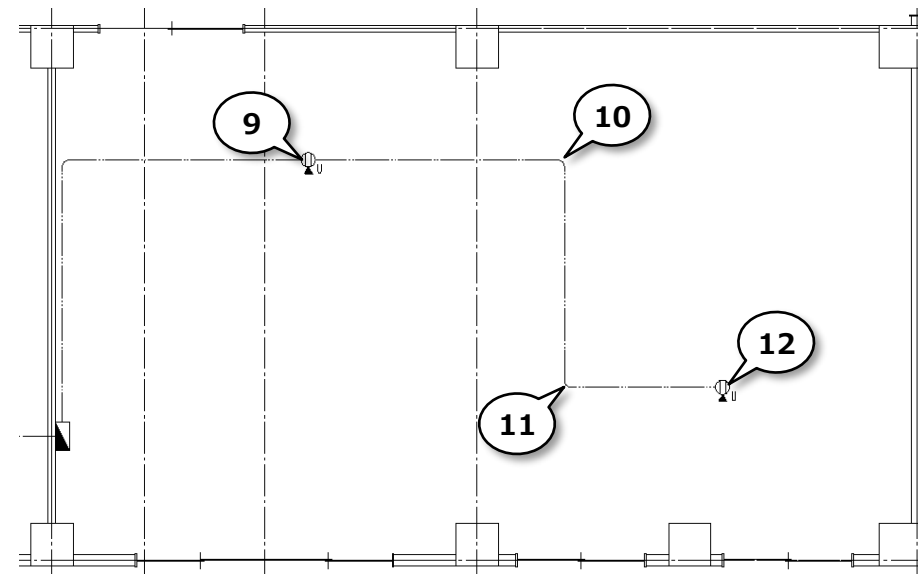
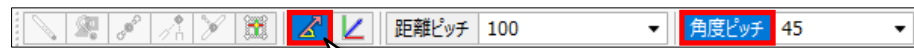
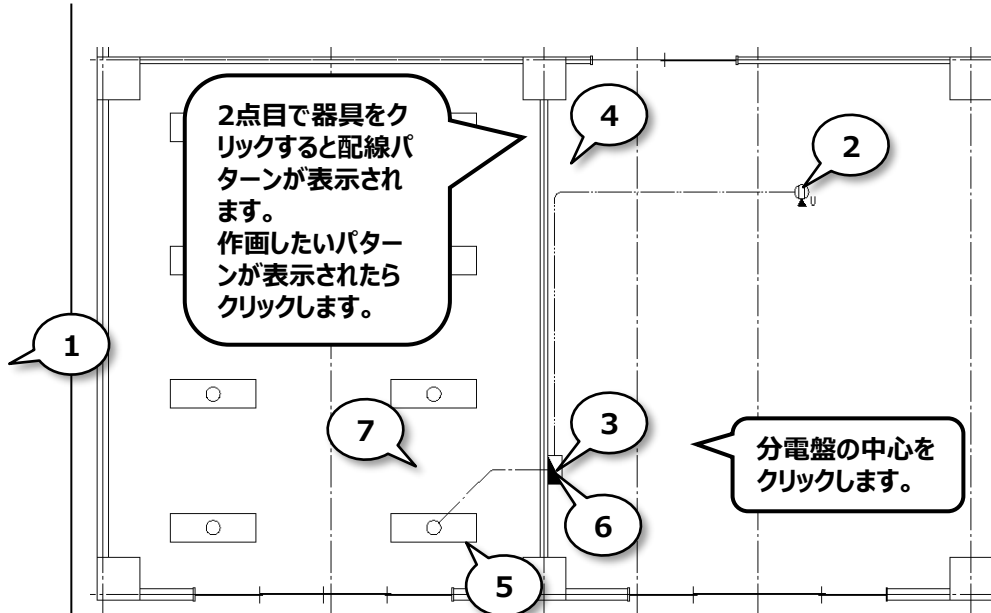
配線



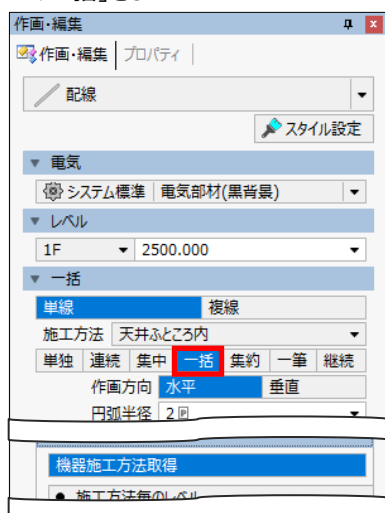
- 配線を設定します
 - *「単独」をON
 - *「電気」をON
 - *「機器施工方法取得」をON



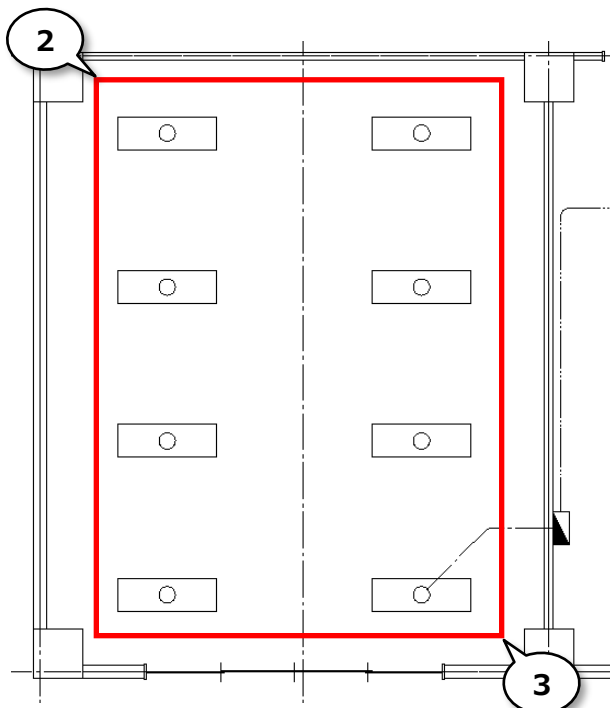
- 1点目を指示してください
 - *コンセントをクリック
- 2点目を指示してください
 - *分電盤の中心をクリック
- 配線のパターンを選択してください
 - *マウス位置でパターンを選択
- 1点目を指示してください
 - *照明器具をクリック
- 2点目を指示してください
 - *分電盤の中心をクリック
- 配線のパターンを選択してください
 - *マウス位置でパターンを選択
- 「ベクトル」「角度ピッチ」をONにします
- 1点目を指示してください
 - *コンセントをクリック
- 2点目を指示してください
- 3点目を指示してください
- 4点目を指示してください
 - *コンセントをクリック



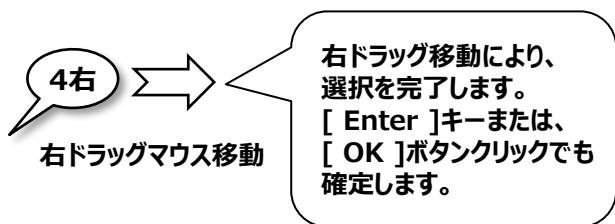
- ① 配線を「一括」に変更します
*「一括」をON



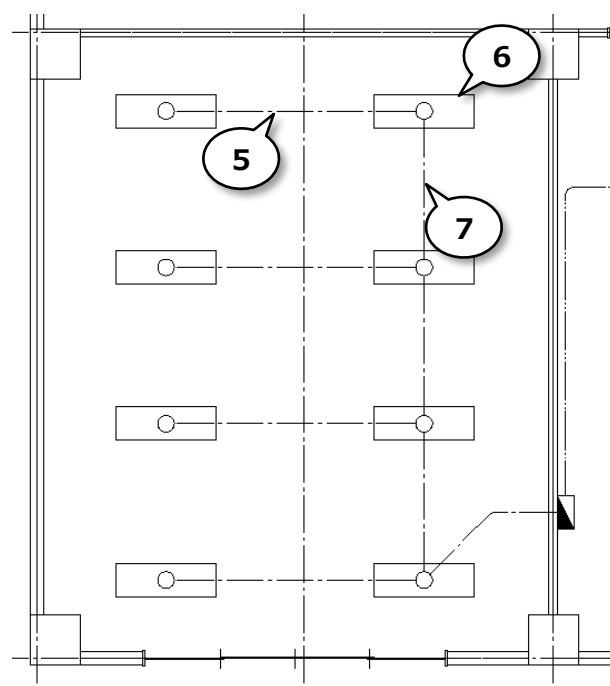
- ② 水平または垂直に並んだ器具を選択してください
- ③ 選択範囲の終点を指示してください



- ④ 右 選択完了



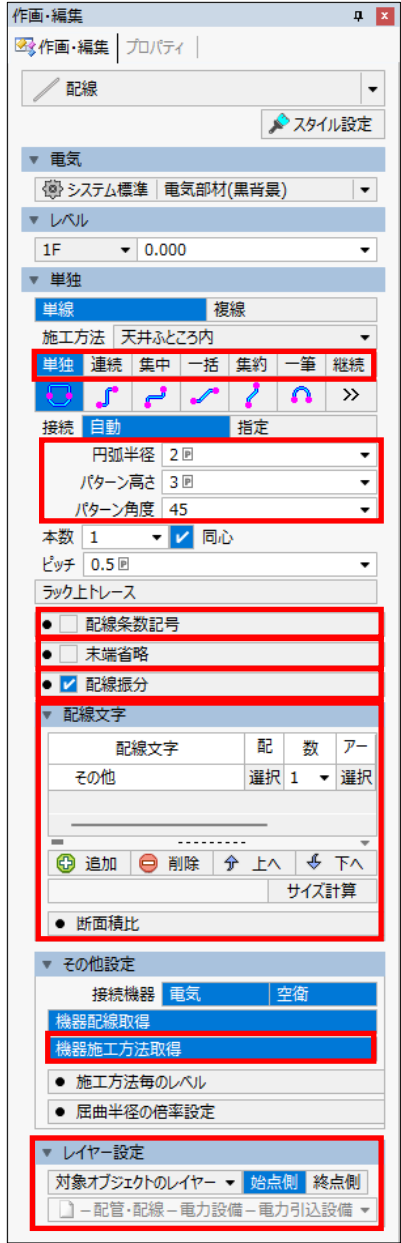
- ⑤ 配線のパターンを選択してください
*直線パターンを選択
- ⑥ 渡り配線を行う器具を指示してください
- ⑦ 渡り配線のパターンを選択してください
*直線パターンを選択





配線作画時の設定

作画内容が「作画・編集パネル」の設定によって異なります。
作画前に「作画・編集パネル」を確認しましょう。



- ① 「単独」「連続」「集中」「一括」「集約」「一筆」「継続」
作画方法を選択して、配線を作成します。
単独：器具を1台ずつ指示し、器具間を配線で接続します。
連続：終点で指示した器具を始点とし、次の配線を作成します。
集中：一点目で指示した器具から複数の器具に配線を作成します。
一括：水平または垂直に並んだ複数の器具に一括で配線を作成します。
集約：1つの機器に複数の機器から配線を集中して作成します。
一筆：複数の器具に一筆書きで配線を作成します。
継続：配線済みの配線オブジェクトを指示し、指示以降の配線を続けて作成します。

- ② 円弧半径
パターン配線高さ
配線のコーナーや山形形状のサイズを設定します。

- ③ 配線条数記号
ONにすると配線作画と同時に条数が作画されます。

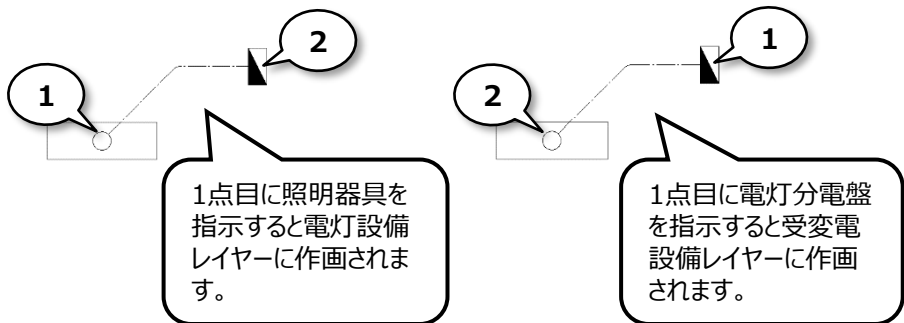
- ④ 末端省略
ONにすると配線作画と同時に省略記号が作画されます。

- ⑤ 配線振分
ONにすると配線作画と同時に配線が振分けられます。

- ⑥ 配線文字
配線、電線管の情報を設定します。
「選択」ボタンをクリックすると配線情報を設定できます。

- ⑦ 機器施工方法取得
指示したオブジェクトに設定されている「施工方法」で作画されます。
OFFの場合は、パネルで設定している施工方法で作画されます。

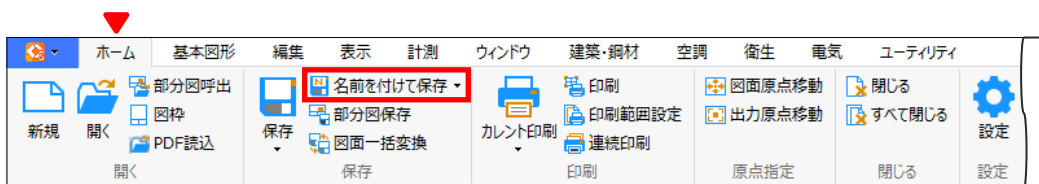
- ⑧ レイヤー設定
配線の作画レイヤーを「入力レイヤー」、「対象オブジェクトのレイヤー」、「指定レイヤー」から選択できます。
「対象オブジェクトのレイヤー」「始点側」を選択すると、1点目に指示した器具の配線レイヤーに作画されます。（「終点側」を選択した場合は、2点目に指示した器具の配線レイヤーに作画されます。）
〈「対象オブジェクトのレイヤー」「始点側」の場合〉



4. 図面を保存してみましょう

Operation

名前を付けて
保存



- ① ファイル名を入力します
*Smart_60_E01_電気基本終了.ZDW

- ② 保存

